～臨床情報・検体の研究利用に関するお知らせ～

『研究課題名　当院における高齢炎症性腸疾患患者の治療成績について』
研究機関名　東邦大学医療センター大森病院
研究責任者　消化器内科　　職位・氏名　助教・辛島遼

【試料・情報の利用目的】
取得した試料・情報は当院における高齢者の炎症性腸疾患(IBD)に対する診療の現状を把握する目的とした研究に利用します。
この研究で得られる成果は、今後の高齢の IBD 患者さんに対する診療の発展につながります。

【他機関への提供】
他機関への提供は行いません。

【研究に用いられる試料・情報】
試料：血液、内視鏡検査時に採取した組織　等
情報：病歴、診療の治療歴、副作用等の発生状況、個人情報　等
研究に利用する情報は、患者さんのお名前、住所など、個人を特定できる情報は削除して管理します。また、今回の研究で得られた成果を、医学的な専門学会や専門雑誌等で報告することがありますが、個人を特定できる情報を報告・公開することはありません。

【試料・情報の利用または提供を開始する予定日】
2024 年 9 月より利用を開始します。

【試料・情報の提供を行う機関の名称及びその長の氏名】
機関名：東邦大学医療センター大森病院　病院長：酒井謙

【試料・情報の取得方法】
対象者：2024 年 1 月時点で東邦大学医療センター大森病院消化器内科において
IBD に対して通院加療している 70 歳以上の方
方法：診療録（カルテ）から抽出したデータを解析します。

【研究組織】
代表施設名：東邦大学医療センター大森病院　研究代表者：辛島遼　役職：助教

【利用する者の範囲】
代表施設名：東邦大学医療センター大森病院　研究代表者：辛島遼

【試料・情報の管理について責任を有する者の名称】
代表施設名：東邦大学医療センター大森病院　研究代表者：辛島遼

本研究に関してご質問のある方、試料や情報を研究に利用することを承諾されない方は、2024年 9 月 30 日までに下記へご連絡下さい。申し出のあった方の試料・情報は、利用や他の研究機関への提供を行いません。その場合でも、患者様に不利益になることはありません。また、研究期間内において、未成年者、認知症等で自己判断が困難な方、亡くなられた方に対しては代諾者を設定します。代諾者として、対象者の親権者、配偶者(内縁を含む)、後見人その他これらに準じる方で、両者の生活の実質や精神的共同関係からみて、対象者の最善の利益を図りうる方を指します。

【連絡先および担当者】　東邦大学医療センター大森病院　消化器内科
職位・氏名　助教・辛島遼
電話 03-3762-4151　内線 77806